



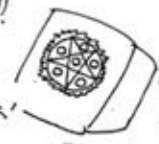
# The KANNASHI

だかんない東京ゴッさん系編 No.17

新宿のマジャン店。いやいやだった。でもイイオない。  
ゴッさん友達と待ち合わせかな?とおもったら大まちがい。  
フリーでゲームするとのこと。つまり、1度も入ったこともない店で  
1度も出たことのない人達とマジャンするということ。



いやだなあーもー! ボクは少しはできるけど。(もちろんかっ事ダメ!  
なりわいだから弱い) あーあ...。と鬼ごっこ卓を囲んでおわろ  
とすると「オーイ!! おまはダメだよバカ!! おまは見学!!  
この九州の田舎もんがさ」とゴッさん。



なんだやらないというかあー。あーあ。どういはい  
この前の競馬1回だけゴッさんにつき合っ1000円か10000円  
になっわけと。こーも2回目はやる気がしなくて「もうおまはせん!  
」と言ったら無理言わなかったもんな。でもその時「おまはダメ!  
オレの言っを断り切るのには——フフフフ……」と。怒るのあ。はまた  
笑っているかわからないリアクションしてた。ま。無理はいけなかつた。  
見学していた。いやーゴッさん。ゲームながらうるさいうるさい。鼻歌

おられたと思っは「グーテン」「オライホー」「オーケーチー!!」  
みたいな。こうリズカがある。他のメンバーはグループごな...が10分  
心算で(あうな)な。でもうまーく静かにぼんたな。ゴッさん  
とこのヒョウ中からくるんごうな。キラキラのラインでうるさくしたり黙ったり。  
テウニウというか...。「ちよとトイレ」と思っで席をたつたら「えー!! いきなり  
「アッー コアロー。動かん(あや)!! バカアロー!! ゲーム中だ!!  
おびくり! ゴッさんが思っまりボクを(から)たの。うっかり気がす  
席をたつて、つまり、他のメンバーの手をボクがみてるという。  
うたがいを消すための指導だったわけ。後ろを通ったら、手もみられちうから、  
もちろんゴッさんもボクもこんな気はナシ。でもゴッさんのその瞬間の注意に

オー! 若いのに場小買れしてるネー! おい、いさん」メンバーの1人が小声で  
いったわけ。  
「どうもすみません!」ボクはトイレに行くのも行けなかつた。ま「まるで映画の  
世界やー」よくよくみると、ゴッさんと共に卓を囲んでいる全員が  
なにかこぼろな。わけありげな。あんなにだんなあ。おまーに落着いて  
いて、場小買れしているというか。しかもゴッさんにもかって「お兄さん!」なんて  
言うたもんなあ。「あーこわいこわい!!  
いったい何してるんだろ? ゴッさんが  
「チャートンアッー? えー?  
こはん食バツのー? こはん長くなり  
そくたあ...と思ったりぐらすり寝ち  
「オイオイ起きろー!!」(ボクは  
「お前ちよと代打ち(ろ)せ!」とゴッさん  
ちよと待たせ! オレセッタイムリ!! かんいし  
してよー。イイ方ない!  
ゴッさんグーグーいびまかいて寝ちました。それからいかな時間  
30分時間、ゴッさんの代りにマジャンしたわけ。系吉局のこ  
たぐんたぐん負け。「あーすみません!!」ゴッさんごめん  
なさい!!」といてゴッさんとまたバトンタッチ。仮眠から



目ざめたゴッさんはすこからた。強い強い。ボクが負け分なんて  
あ!! という間にヒリヒリして来た。いやーすごい。  
お前の「おい、いさん!」と  
「うんかライバルだ」た  
「何とどんでもい!!」  
「なんどこの人から役満  
てあがつてしまっ  
ゴッさん(人勝ち! (おごり)  
「ちなみは後で  
「オーイ! おまはあの時  
ボクがツラけたのよー。おくらか  
わかるかあー? 300だよ  
300! 八たぐさだ(田舎もん)!!  
「ゾー!! いったい単位はどのなんだあ? —つこく

